

令和8年度第1回伊賀市障がい者地域自立支援協議会	
開催年月日	令和8年7月7日（火）
会議場所等	ゆめぼりすセンター2階 大会議室
参加者氏名	別添「審議会等会議録」のとおり
協議事項等	下記のとおり
（開会 垣中係長） ・障がい福祉課長は体調不良により欠席のため、垣中が代理を務める。 ・本協議会では、第4次伊賀市障がい者福祉計画および第7期伊賀市障がい福祉計画の進捗確認および評価を行う。 （挨拶 川北部長） ・障がい福祉を取り巻く環境は変化しており、特に現場の人材不足が深刻である。 ・人材の確保・定着・育成や働き続けられる環境づくりが喫緊の課題であり、議会でも注目されている。 ・人材不足に対応するため、「伊賀市障害福祉サービス事業所等就労支援金」を今年度から新設した。率直な現場ニーズを求める。 （垣中係長） ・辞令は机上配布にて交付とする。 （各委員の自己紹介） （垣中係長） ・委員 18 人中 14 人が出席しており、過半数に達しているため、本協議会は成立している。 ・会長と副会長の選任について、事務局に一任されたため、会長は榎本委員、副会長は水谷委員にお願いします。※異議なし ・ここからの進行は会長にお願いします。 （事項1）伊賀圏域障がい福祉連絡協議会・伊賀市障がい者地域自立支援協議会体制について【資料1】 →（垣中係長）資料に基づき説明。 ○令和8年度の各専門部会の取組について【資料2-①～④】 →（溝端基幹相談員・田中係長）資料に基づき説明。 （質疑） （吉輪委員）	

・ケアシステムについて、伊賀市の家族会は解散したと聞くが、現在も参画・活動はあるか。

→（溝端基幹相談員）

・家族会としては解散したが、家族の立場として参画している。

→（吉輪委員）

・就労部会に支援者の立場の者はどのように関わっているか。

→（馬場）

・ジョブサポートハオ 中島氏が就労部会長として関わっている。

→（吉輪委員）

・伊賀市のその立場の者はどうか。

→（溝端基幹相談員）

・伊賀圏域で1か所という認識。

（中島委員）

・お金についてはデリケート。どこまで踏み込んで情報共有・課題化する想定か。

→（溝端基幹相談員）

・金銭管理が生活の安定に直結するため重要。

・滞納等の困りごとが出た段階で共有し、事前にリスクも説明しながら修正を図る等、一定踏み込んで関与している。

（水谷委員）

・就労選択支援事業について、就労部会で取り組む予定はあるか。

→（田中係長）

・現時点で就労部会として新たに検討する予定はない。

・既に市内事業所で受託し動き出しているため、運用の中で課題が出れば検討したい。

→（溝端基幹相談員）

・制度として開始されているが、内容が分かりにくい面もあるため、障がい者相談支援センターの研修等で実施内容等の理解を図る予定。

（事項2）第7期（令和6年度～令和8年度）伊賀圏域障がい福祉計画 成果目標・進捗管理表について【資料3-①】

→（垣中係長）資料に基づき説明。

○伊賀市地域生活支援拠点整備状況について【資料3-②】

→（垣中係長）資料に基づき説明。※会議資料作成以後に、1箇所申請があった。

→（宮川主査）

・親の高齢化やキーパーソンの不在等により家族基盤が弱いケースが増加傾向にある。

・同居家族内で虐待が認定されたケースがある。

- ・病院からの相談が増加傾向にある。
- ・伊賀市の特徴として、外国の方のケースが多く、文化差等によるコミュニケーション課題等がある。

(質疑)

(姫野委員)

- ・強度行動障害に対する支援体制について、現状と今後伊賀市として体制整備をどう考えるか。

→(垣中係長)

- ・確認の上、後日回答を行う。

(事項3) 第4次伊賀市障がい者福祉計画の令和7年度事業実績及び令和8年度事業計画について【資料4-①】【資料4-②】【資料4-③】

→(垣中係長) 資料に基づき説明。

(質疑)

(水谷委員)

- ・移動支援従事者養成研修について、9月からの開始と説明があつたが、7月から実施するのではないか。

→(垣中係長)

- ・説明内容に誤りがあり、正しくは7月である。

(事項4) 第5次伊賀市障がい者福祉計画骨子について【資料5-①】
策定スケジュールについて【資料5-②】

→(垣中係長) 資料に基づき説明。

(質疑)

(中島委員)

- ・骨子に記載の「新規参入の促進」について、就労支援金以外に具体策はあるか。

→(垣中係長)

- ・現時点で具体策は未定。
- ・相談等の機会に市の現状・不足サービス等を丁寧に説明し、新規参入に繋げたい。

(榎本委員)

- ・本協議会として、策定委員会や中間案提示の後に意見を言う機会はあるか。

→(垣中係長)

- ・本協議会は主に各事業の進捗管理という位置づけであり、計画策定は策定委員会が中

心となる。ただし、本協議会としても意見は受ける。

(事項5)その他

○伊賀市障害福祉サービス事業所等就労支援金の開始について【資料6】

→(垣中係長)資料に基づき説明。

○優先調達に係る取組について【資料7-①②③】

→(馬場)資料に基づき説明。

○個別避難計画について【資料8】

→(岡本所長)資料に基づき説明。

(質疑)

(乾委員)

・資料内の「障がい」の漢字・平仮名表記の使い分けについて、意図はあるのか。

→(垣中係長)

・指摘を踏まえ、表記の整理・統一について検討する。

(閉会)

以上